

今年は花粉の飛散開始が早いことに加え天候も暖かいためたくさん花粉が飛散しそうです。万全の対策をとり重症化しないようにしましょう。

①今年のスギ花粉症

今年は、暖冬の影響か2月後半にはスギ花粉の本格飛散が始まりました。一度症状が重症化すると症状のコントロールが難しくなります。重症化する前に早めに医療機関を受診することをお奨めします。また妊娠中など薬の内服が出来ない方も早めから点鼻薬を使用することで症状の発現を最小限に抑えられる可能性があります。詳しくは医師にご相談ください。

②デザレックスの自主回収

2019年1月7日、PMDAからデザレックス錠5mgの自主回収が発表されました。自主回収の理由は「原薬の保管施設が認定を取っておらず、製造販売承認書にも記載されていない」ことによるとのことです。薬事手続き上の問題であり、薬剤の品質や安全性や有効性に問題はありませぬので今まで内服していた薬自体に問題はありませぬ。平成31年1



月7日より回収が開始されたため、現在デザレックスの処方が出来ない状態にあります。去年までデザレックスを内服されていた患者様には薬の変更をお願いすることになります。ご迷惑をおかけ致しますがよろしくお願ひします。

③アレサガテープについて

花粉症の治療には内服薬、点鼻薬、点眼薬などがありますが、昨年4月に世界初となる皮膚に貼る経皮吸収型アレルギー性鼻炎治療薬エメダスチン（商品名：アレサガテープ）が国内で発売されました。この薬は皮膚から薬効成分が吸収されて全身をめぐり効果を発揮する。1日1回の貼布で24時間効果が持続するのが特徴です。また、内服しないため、嚥下機能の低下した患者や、経口薬が苦手な患者にも容易に使用でき、服薬介助時の負担軽減も可能になるなど、経口薬にはない使い方ができる新しいタイプの薬剤と考えられています。貼布剤は効果発現が緩やかであるが、24時間持続した効果が得られ、症状が安定することが期待できると考えられます。また食事の影響を受けないため投与のタイミングの制限はありません。まだ新しい薬のため効果は未知数ですが、今までの薬で効果の無かった人にも効果が期待できるかもしれません。



院長



医療事務 田中

最近Amazon echo spotを購入しました。時代についていくためAIスピーカーを使ってみようと思い立ち購入しました。『アレクサ』と呼びかけて天気や予定を聞いたり、音楽をかけてみたり最初はいろいろ楽しかったのですが、同じ事を呼びかけてばかりでまだまだ使いこなすには時間がかかりそうです。

今年はスギ花粉が多いみたいなので、今回は1月末頃から薬を飲んでいます。そのお陰か、今のところ症状が軽くすんでいます。スギ花粉の飛散量が多くなるこれからが怖くて仕方がありません。



耳鼻咽喉科まつだクリニック

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	×	○	◎	×
3:30~6:30	○	○	○	×	○	×	×

診療科目
耳鼻咽喉科
アレルギー科
気管食道科

◎ 9:00~13:00 休診日 木、日曜日、祝日

篠木町6丁目2426番地（篠木6丁目バス停前）
☎ 0568-86-4133 予約 0568-86-4890
ホームページ：http://www.matsu-cl.com